

令和3年10月13日（水）午後2時

大阪広域水道企業団
経営管理部経営企画課（計画・広報グループ）
電 話 06-6944-6870（直通）
F A X 06-6944-6868

【大阪広域水道企業団×近畿大学】共同研究プロジェクト「つな chan」始動

大阪広域水道企業団と近畿大学は、新PRコンテンツ等に関する共同研究プロジェクト「つなchan」を始動します。本共同研究は、近畿大学総合社会学部総合社会学科社会・マスメディア系専攻の岡本 健准教授並びに同ゼミ所属の学生とコラボレーションし、企業団の新たなPRコンテンツの開発や効果的なイベントの実施方法について、調査・研究を行うものです。

プロジェクトの第1弾は、主に採用広報活動の一環として学生をメインターゲットに、「VR体験コンテンツ」を制作します。

1 新 PR コンテンツ等に関する共同研究について

(1) 背景

企業団ではこれまで、浄水場見学や小学校への出前授業、「利き水会」のほか、府内の各種イベントでのブース出展などを通じて広報活動を行ってきましたが、その対象は小学生やファミリー層が中心となっており、企業団の職員採用の対象となる10代後半から20代向けの広報活動が不足していました。そこで、今回、ターゲット層と同世代であり、流行に敏感で柔軟な発想を持つ大学生とコラボレーションし、効果的なPRをめざすこととしました。

(2) プロジェクトチーム名「つな chan」とは

「つな chan」の「つな」は、「近大マグロ=tuna」から来ていますが、企業団と近畿大学がつながる、企業団と住民がたくさんの水道管でつながっている、水は地球上を循環し私たちの生活に利用されている（地球ともつながっている）という、多様かつ壮大な意味を含んでおり、近畿大学総合社会学部学生の発案により名付けられました。

2 「VR 体験コンテンツ」について

(1) 目的

主に採用広報活動の一環として、学生に対し、企業団で働きたいと思えるような「職場」としての魅力を臨場感あるVR動画で発信し、自身が働く具体的なイメージを持ってもらうこと。

(2) 内容

浄水場や工事現場等の取材や職員インタビューを行うほか 360 度カメラやドローンによる撮影を行い、VR を用いた PR コンテンツを制作します。

なお、制作期間中の活動の様子については、研究メンバーがプロジェクト用 SNS (Instagram、Twitter) を使って発信します。

(3) 浄水場視察スケジュール

以下の日程で、近畿大学総合社会学部学生の浄水場視察を行います。

【日時】 令和 3 年 10 月 20 日 (水) 午後 2 時 30 分から

【場所】 大阪広域水道企業団 村野浄水場 (枚方市村野高見台 7-2)

※取材の受入可能です。対応調整のため、前日までに企業団担当者へご連絡をお願いします。なお、お越しの際は、マスクの着用、手指消毒等の感染症対策にご協力よろしくをお願いします。



【近大生考案】 つな chan ロゴマーク



Instagram



Twitter

(参考)

大阪広域水道企業団は、大阪府営水道を引き継ぐ団体として、平成 22 年度に大阪府内の 42 市町村が共同で設立した一部事務組合 (特別地方公共団体) です。

平成 23 年度から、水道用水を 42 市町村に供給する「水道用水供給事業」と工業用水を府内の約 420 事業所にお届けする「工業用水道事業」を行うとともに、平成 29 年度から四條畷市・太子町・千早赤阪村、平成 31 年度から泉南市・阪南市・豊能町・忠岡町・田尻町・岬町、令和 3 年度から藤井寺市・大阪狭山市・熊取町・河南町のご家庭などに水道水を直接お届けする「水道事業」を開始しています。